



第345号 平成19年4月1日  
発行所 京都市学校医会  
京都市中京区間之町通竹屋町下ル  
楠町601-1 こどもみらい館 2階  
TEL (075) 256-0351  
FAX (075) 241-3568  
発行人 長村吉朗

## 学校医会総会にあたって

会長 長村吉朗

まずははじめに、皆様方がこの一年間京都市学校医会に対し温かいご支援とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。それと同時に、本年度多くの経験ある貴重な学校医の先生方が75歳の定年を迎える勇退されることは誠に残念でなりません。これまでの長年のご苦労に心より感謝申し上げます。学校医会を離れられましても私どもにご指導の程宜しくお願ひいたします。本当に有り難うございました。

本年は、京都市学校医会の創立100周年式典を9月22日に予定しています。明治31年に上京及び下京学校医会が産声を上げてから、既に100年以上が経過しました。先人のご苦労を忍び、一つの大きな区切りとして100周年を祝うことが出来ることを喜んでおります。

さて学校医会のこの一年ですが、昨年の総会で新しく蘆原常任理事の補充を報告いたしましたが、さらに昨年5月より左京の福持先生に常任理事となっていました。未だ若い福持先生には今後学校医会に新しい活力と熱意をもたらしていただけるものと期待しています。

また学校医会の活動面では、なんと言っても心の相談室・ワンポイント相談の開設です。これの必要性は以前より多くの会長が認識をしていられたのですが、このたび平位副会長の子供たちの心の問題に対する熱意とご努力と指導力により、心のワンポイント相談が昨年の10月に開設されました。その歩みは幼児のそれと似ていまだ危なっかしいものと感じられるかも知れませんが、皆様のご協力によりより

確かなものに成長させていきたいと考えています。

次に、これは多くの方はご存じないかと思いますが、大文字駅伝競走の事前検診に整形外科検診を行うことが出来ました。これまで第1回より20年間行われてきた心臓検診に加え、加熱が指摘してきた練習による運動器障害に対する検診が、整形外科医会の全面的なご協力により実現しました。750名の登録選手の実に半数近くが、何らかの訴えにより整形外科検診を受診し、その約10%が整形外科受診を指導され、整形外科検診の必要性が示されたものと考えています。

また、近年の少子化による児童数の減少が今後も続くことが予想されておりますが、それと同時にいじめや心の問題などへの積極的な取り組みや、健康診断時のプライバシーの確保など学校医に期待されている内容も変化しております。これらに対応するため、教育委員会と協議し、複数校医の配置基準をこれまでより緩和し本年度よりは5校、来年度には2校の複数校医を配置する学校を増やすこととなりました。新しい学校医には専門領域の違いや女性医師の配置など、複数校医制を活用した新任校医の推薦を依頼しており、今後の複数校医による相互補完的また相乗効果的な活躍に期待しております。

また、昨年度より京都府医師会指定学校医制度が実施され、多くの先生方は既に更新単位の取得をされており、中には既に3単位の更新に必要な単位を取得されてしまった先生もおられます。今後は、会員にとって必要な内容の研修会を、さらに企画していきたいと考えています。

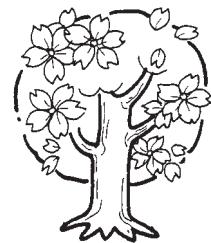
次に、本年度の活動方針ですが、なんと言っても京都市学校医会創立100周年事業の遂行です。初めにも申し上げましたが、9月22日には100周年記念式典を開催いたします。既に奥村正治記念式典委員長を始め多くの委員の企画によりまして準備を進めております。当日には、多くの先生方のご出席を期待しております。また同時に進めております記念誌の発行です。これも酒井晃100周年事業委員長、福田潤記念誌委員長の指導の元、非常に読みがいのあるものができあがりつつあります。さらには、100周年を記念して記念碑の作成を行っており、この完成も間近となっております。ご期待ください。

次に、心の相談室・ワンポイント相談の順調な運営です。平位副会長のご努力により実現したこの心の問題に関する取り組みを、今後悩みを抱える子供たち、保護者、また学校関係者にとって、なくてはならない存在として認識して戴けるように支えていきたいと考えています。

また、2月号の校医ニュースに記載しましたように、子供たちへのAIDS感染の危険性が急速に高まっています。遅まきながらとのおしゃかりを受けるかとは存じますが、これに対して学校医として何か行動を起こさなければならないと考えています。学校医の持つ医学的な知識を学校における健康教育の

場で生かしていきたいと考えていますが、具体的には今後教育委員会と話し合っていきたいと考えています。

今年で創立100周年を迎えることとなる京都市学校医会を、新しい100年に導くために、今後も努力していくつもりをしておりますのでよろしくご支援お願い申し上げます。



## 京都市学校医会北支部会

北支部長 余 昌 英

下記により北支部研修会を開催いたしました。

日 時 3月17日（土） 午後5時

場 所 ブライトンホテル

テーマ 「小児肥満と合併症」

講 師 京都府立医大 小児科 小坂 喜太郎

長村会長の代わりに平位副会長にご出席頂き学校医活動や100周年事業のお話を頂きました。学校医活動についての理解を深めることができました。

その後京都府立医大 小児科で肥満外来と代謝外来を担当されています小坂先生から「小児の肥満」

についての話をお聞きしました。

学童の10人に一人が肥満だという現状や「小児期メタボリック症候群」の診断基準についての解説をいただきました。

血清コレステロール値が上昇する前からコレステロールの合成が亢進しており、動脈硬化傾向は小児期から見られ、学童低学年からの介入が必要であるとのお話をでした。

## 思春期・青年期精神保健ケースマネージメント事業

### 平成18年度 第2回運営検討会議に出席して

西京高等学校医 杉 本 英 造

平成18年10月より精神衛生研究会では学習障害・注意欠陥多動性障害・自閉症等で悩む児童生徒・保護者・学校関係者に対し、医学的見地からの助言、関係機関を紹介する「心の相談事業・ワンポイント相談」を始めました。ワンポイント相談というものの、いざ始めてみると、その相談案件の難しさに直面し、関係機関との連携の重要さを痛感しております。今回出席しました運営会議はその趣旨にかなったものでした。

出席者は、関係機関・団体：京都市学校医会・京都市家庭裁判所・京都ダルク・京都市ユースサービス協会・京都府警察本部少年課・N P O法人オレンジの会、行政機関：左京保健所・京都市立病院・児童福祉センター・教育委員会体育健康教育室および生徒指導課・文化市民局福祉青少年課・こころの健康増進センターからの代表者でした。

今回事業紹介のありました事業所を簡単に紹介い

たします。京都市ユースサービス協会では学校卒業後、一定期間無業状態にある15～35歳未満の若者の職業的自立を支援する「京都若者サポートステーション」を、オレンジの会では青少年の社会的ひきこもり・ジョブトレーニング支援事業（20歳以上の社会に出られない若者をサポート）を、京都ダルクは薬物依存症専門のリバビリセンターを行っています。

これだけ多くの機関・関係団体が青少年の精神保健に関わっていることを初めて知りましたが、今後共通の問題を、一同に会し意見交換ができるのは意義深く、精神衛生研究会にとりましても心強い限りです。連日のように学校内で起こる児童生徒関連の事件・ニュースが報じられ、学校医として何をなすべきか要領を得ず自問しておりますが、精神衛生研究会の「心の相談事業」や今回の運営検討会議を通してその解答に向かい一步でも前進できればと考えています。



## 第12回 常任理事会

平成19年4月7日  
於 事務局

出席者 長村会長、奥村・平位副会長、林専務理事、  
井上・藤田・竹内・蘆原各常任理事、佐野  
眼科学校医会副会長、星谷耳鼻咽喉科理事

### ・会長挨拶

### ＜報告事項＞

1. 精神衛生研究会 3/8 (平位)  
8名の出席
2. 感染症講演会 3/10 (竹内)  
123名の出席、講演内容は明快で好評
3. 養護支部会 3/10 (長村)  
呉竹養護学校で開催、6名の出席、支部長が交代 中尾先生→辻先生
4. 中西支部会 3/11 (長村)  
全日空ホテルで開催、12名の出席
5. 腎臓相談 3/13 (藤田)  
2名の相談、1名は運動負荷で潜血の増悪例
6. 北支部研修会 3/17 (平位)  
プライトンホテルで開催、5名の出席
7. 創立100周年記念誌委員会(年表) 3/19  
(奥村)  
明治～平成18年迄の年表が完成、各理事に配付の上、検討
8. 創立100周年記念事業委員会 3/22  
司会者の宮本氏の出席のもと、式典進行の具体化がすすむ
9. ワンポイント相談 3/22 (平位)  
相談者2名
10. 新任校医研修会 3/29 (長村)  
新任校医、私学の校医、府下の校医を併わせて25名の出席、質問多数
11. その他  
上京中学の1年女子、結核の診断、感染源不明、他への感染はなし、結核検診時には異常なし

### ＜協議事項＞

1. 京都市学校医会総会について  
予算案決定
2. 指定都市学校保健会協議会 5/13 北九州市  
長村・平位・奥村・林・星谷の参加
3. 全国学校保健・学校医大会 11/10 高松市  
演題〆切り、5/15 「就学児健診における麻疹・風疹・MRワクチンの接種状況」(仮題)
4. 全理事会について 4/12
5. その他  
京都市学校医会誌 原稿〆切り 4月末

### ＜関連学会・各種協議＞

1. 全理事会 4/12
2. 精神衛生研究会 4/12
3. 色覚相談 4/17
4. 京都市学校医会総会 4/21
5. 創立100周年記念事業委員会 4/27
6. その他
7. 第1回常任理事会 4/28 2:00 PM

